RICOH

かんたん設置ガイド

はじめにお読みください

本機を使用するには、本機の設定を行い、お使いのパソコンにドライバとソフトウェアをインストールする必要があります。正しい設定とインストールのために、この「かんたん設置ガイド」を必ずお読みください。

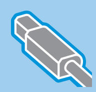
IPSiO SP C210SF



STEP1 本機を確認する

STEP2 パソコンに接続する

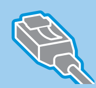
Windows®



USB接続



パラレル接続



ネットワーク接続

付　録

ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず「安全にお使いいただくために」をお読みください。

ユーザーズガイドの構成

本機には、以下のユーザーズガイドが同梱されています。

	かんたん設置ガイド（本書） 必ず本書からお読みください。本機を使用するための準備について記載しています。
	ユーザーズガイド（印刷版） ファクス、コピーのしかたや本機のお手入れ、困ったときの対処法などについて記載しています。
	ユーザーズガイド（CD-ROM） 付属のCD-ROMには、パソコン画面で見ることができる次のユーザーズガイドが収録されています。 • ユーザーズガイド　パソコン活用編（PDF版）：パソコンに接続して使う機能の説明が収録されています。 • ネットワーク設定ガイド（PDF版）：ネットワークに接続して使う機能の説明が収録されています。

■ 本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく、クラスB情報技術装置です。本機は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本機がラジオやテレビ受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。ユーザーズガイドにしたがって正しい取り扱いをしてください。
■ お客様または第三者が、本製品の使用の誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合、または本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
■ 本製品の設置に伴う回線工事には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもととなりますので、絶対におやめください。
■ 電話帳に登録した内容、メモリーに受信したファクスなどで重要な情報は、必ず印刷して保管してください（ユーザーズガイド「電話帳リストを印刷する」、「メモリーに受信したファクスを印刷する」）。本製品は、静電気・電気的ノイズなどの影響を受けたとき、誤って使用したとき、または故障・修理・使用中に電源が切れたときに、メモリーに記憶した内容が変化・消失することがあります。これらの要因により本機のメモリーに記憶した内容が変化・消失したために発生した損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本書の表記

注意	本機をお使いになるにあたって、守っていただきたいことがらを説明しています。
補足	本機の操作手順に関する補足情報を説明しています。
P.xxx	ユーザーズガイド（印刷版）の参照先を記載しています。（XXXはページ）
P.XXX	ネットワーク設定ガイド（PDF版）の参照先を記載しています。（XXXはページ）

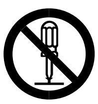
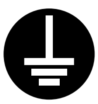
安全にお使いいただくために

このたびは本機をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本書には、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 **警 告**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 **注 意**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 本機の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、受信文書の全部または一部が消失したり、通話や録音などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機の設置に伴う回線工事には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもとになりますので絶対におやめください。

本書で使用している表示の例

	△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。 ⃠の中に具体的な禁止内容が描かれています。 （左図の場合は、“分解禁止”を表します）
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 ●の中に具体的な指示内容が描かれています。 （左図の場合は、“アース線を必ず接続すること”を表します）

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

⚠ 警 告

- アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。

- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- 延長コードの使用は避けてください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

- 使用済みのトナーは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。
- 保管したトナーは、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

- 感電や火災防止のため、電源コード（日本国内でのみ使用可）は、必ず付属のものを使用してください。

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

⚠ 注 意

- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

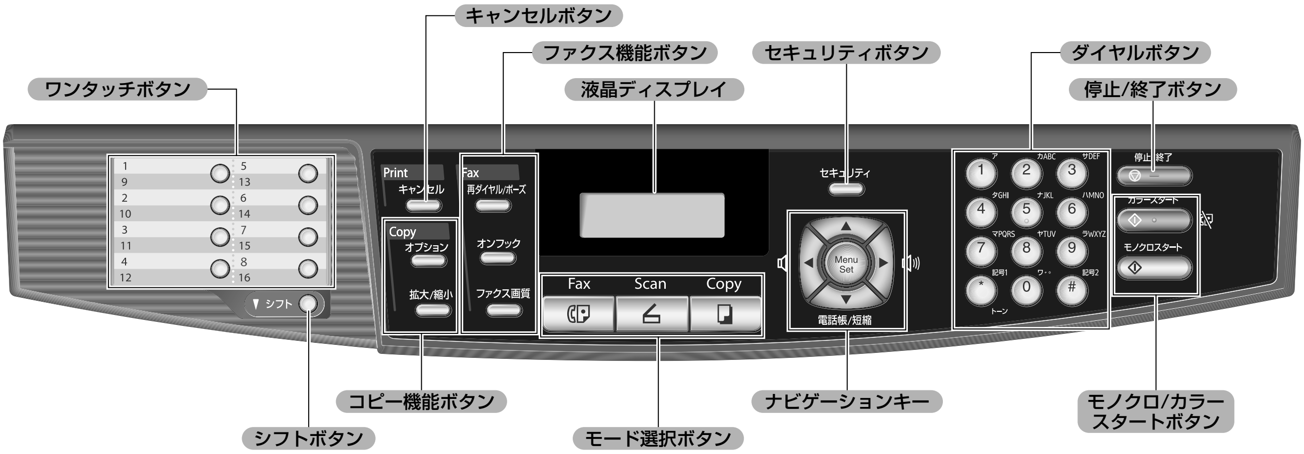
- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

- 前カバーを開くときは、給紙トレイが引き出されていないことを確認してください。手をはさんでけがをすることがあります。

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。

- 本体カバーを開閉するときは、手をはさまないように注意してください。

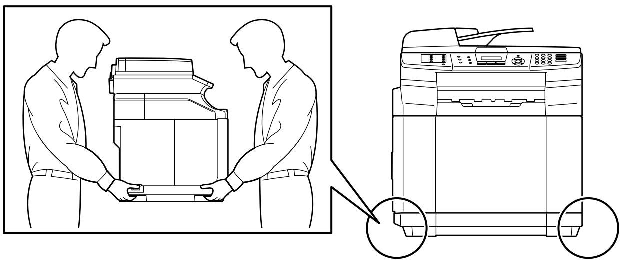
IPSiO SP C210SF



詳しくは、ユーザーズガイド P.18 を参照してください。

⚠ 注 意 ❗

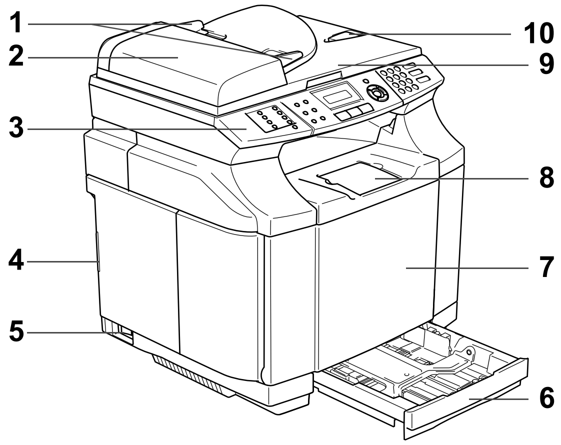
- 本機を持ち運ぶときは、図のように２人以上で底面の四隅を持ってください。
  本機を置くときに指などをはさまないようにしてください。



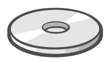
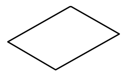
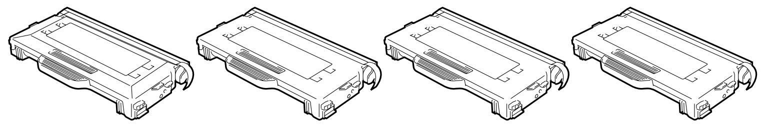
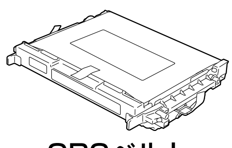
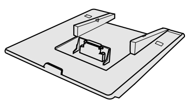
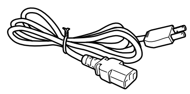
目　次

1 付属品を確認する

箱の中に次の物が揃っているか確かめてください。万一、足りないものがあったりユーザーズガイドに落丁があったときは、サービス実施店にご連絡ください。

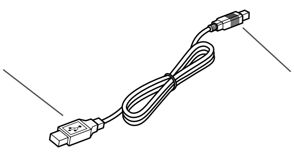


1. 原稿ガイド
2. ADF（自動原稿送り装置）
3. 操作パネル
4. バックカバー
5. 電源スイッチ
6. 記録紙トレイ
7. フロントカバー
8. 排紙ストッパー
9. 原稿台カバー
10. 原稿ストッパー

 かんたん設置ガイド（本書）	 CD-ROM	 ユーザーズガイド	 保証書
 トナーカートリッジ（ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー）（同梱されているトナーはスタータートナーです。）			
 OPCベルト	 はがきアダプタ（詳しくは、ユーザーズガイド P.28 を参照してください。）	 電源コード	 電話機コード

補足

- 本機とパソコンをつなぐインターフェースケーブルは同梱されていません。下記のいずれかの市販のケーブルをご購入ください。
  - USBケーブル（ABタイプ）は長さが2.0m以下のものをお使いください。



  - パラレルケーブルは長さが2.0m以下のものをお使いください。
    IEEE1284に準拠した双方向通信対応のケーブルをお使いください。
  - ネットワークケーブルは10Base-Tまたは100Base-TXのストレートケーブルをご使用ください。
- スタータートナーの印字枚数は、A4普通紙に5%印字比率で印刷した場合、ブラック約5,000枚、シアン、マゼンタ、イエローは各3,000枚です。この数値は印刷するデータや用紙、環境によって異なります。
- 箱から本機を取り出したときは、本機に貼られているシールを取り外してください。また、箱や梱包材は廃棄せずに保管してください。

2 電源・アースを確認する

⚠ 警 告

- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

⚠ 警 告

- アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。
  アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。

⚠ 警 告

- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- 延長コードの使用は避けてください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。

⚠ 注 意

- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因になります。

1 **電源を確認する**

本機の電源は100V、13A以上、50/60Hzの電源を使用してください。

2 **アースを確認する**

万一漏電した場合の感電や火災を防止するため、アース線を以下のいずれかに接続する

- コンセントのアース端子
- 接地工事（D種）を行っているアース線

3 トナーカートリッジを取り付ける

⚠ 警 告

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

⚠ 注 意

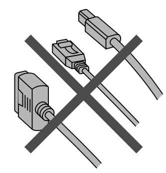
- 前カバーを開くときは、給紙トレイが引き出されていないことを確認してください。手をはさんでけがをすることがあります。

⚠ 注 意

- トナー（使用済みのトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。

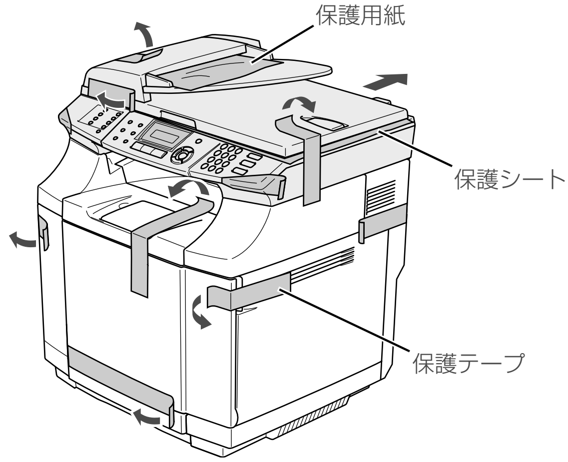
注 意

この時点では、まだパラレルケーブル、USBケーブルまたはネットワークケーブルを接続しないでください。

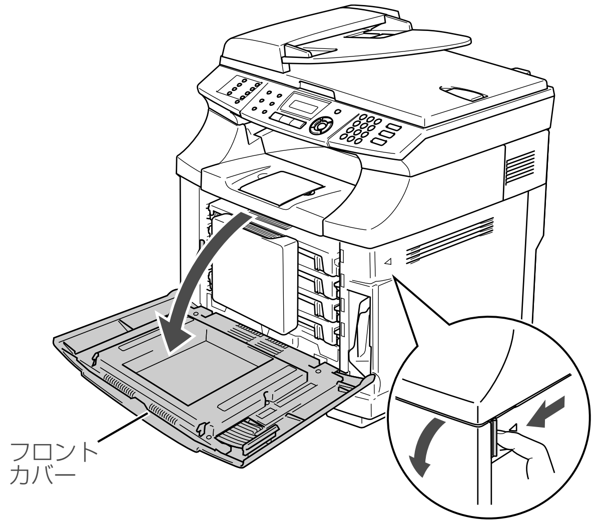


1 固定してある保護テープを取り外す

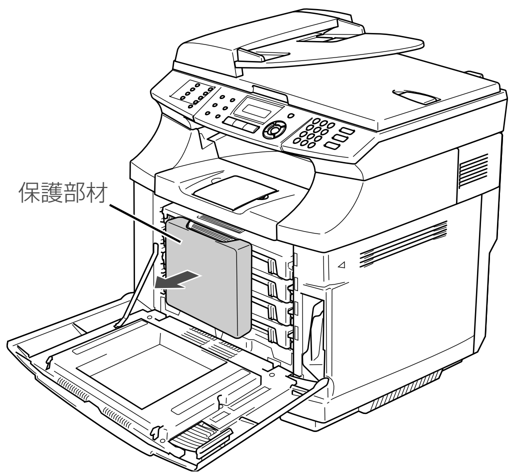
保護テープを取り外したあと、保護シート、保護用紙を取り外してください。
本体カバーの下にある保護部材を、後ろから引き抜いてください。



2 フロントカバーを開く

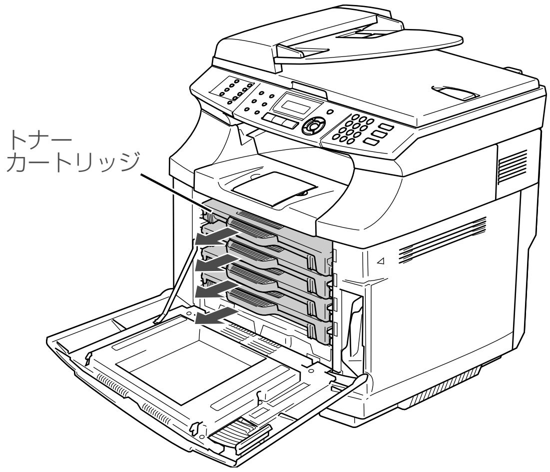


3 トナーカートリッジを固定している保護部材を取り外す



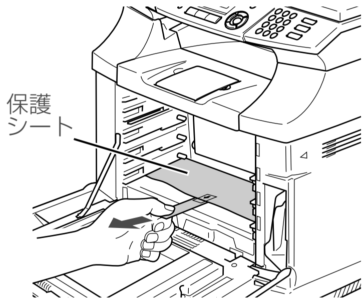
☞ 次ページへ続く

4 トナーカートリッジをすべて取り外す

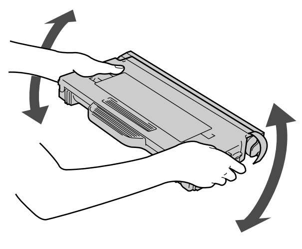


5 保護シートを引き出す

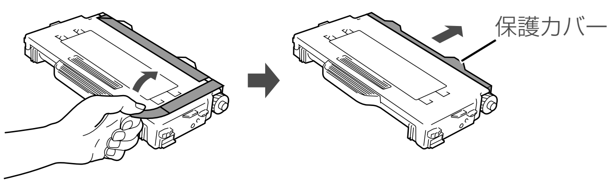
ゆっくりと引き出してください。



6 トナーがカートリッジを図のように3～4回振る

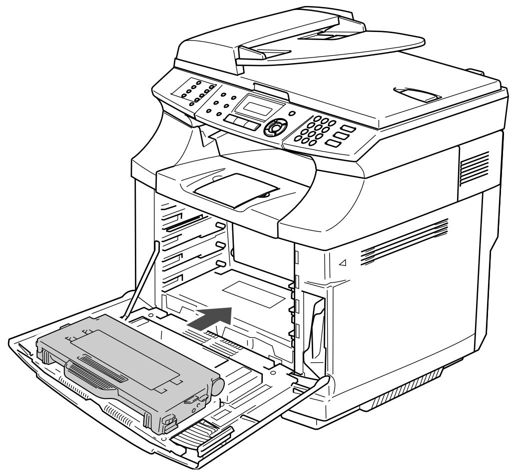


7 保護カバーを固定しているテープを取り外して、オレンジ色の保護カバーを取り外す

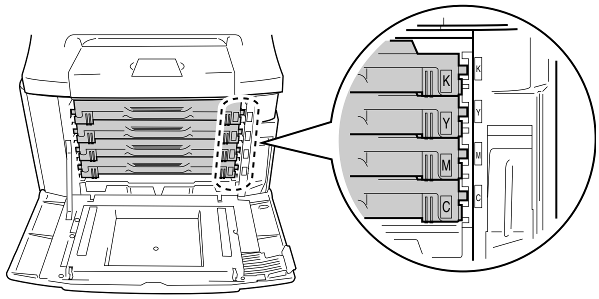


8 トナーカートリッジを本機に戻す

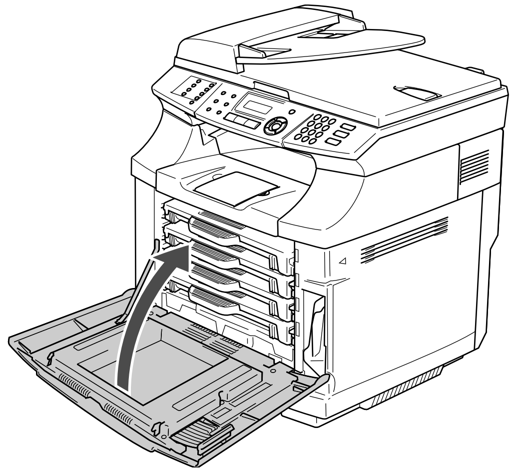
トナーカートリッジと本機のカラーラベルを確認して、ガイドレールに沿って同じ位置に差し込みます。



9 他のカートリッジも同様に手順6から手順8を繰り返す



10 フロントカバーを閉じる

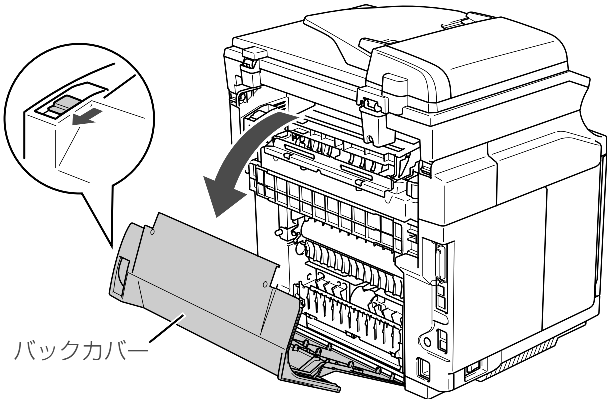


4 定着器から保護部材を取り外す

⚠注意

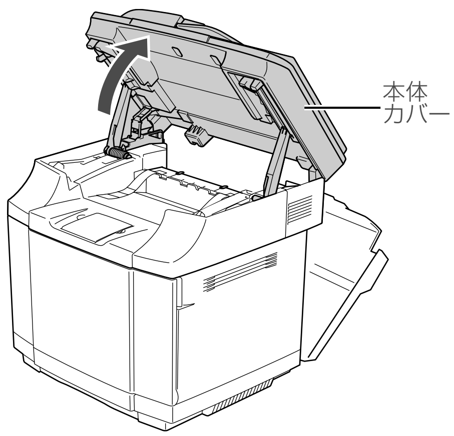
- 本体カバーを開閉するときは、手をはさまないように注意してください。

1 バックカバーを開く



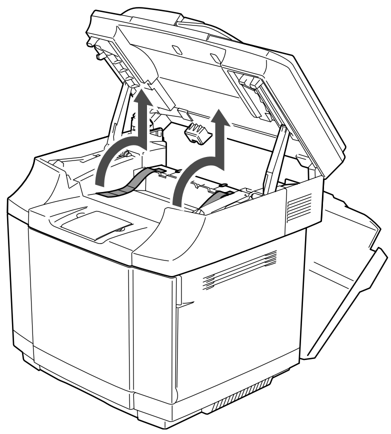
2 本体カバーを開く

カチッと音がするまで、本体カバーを開いてください。

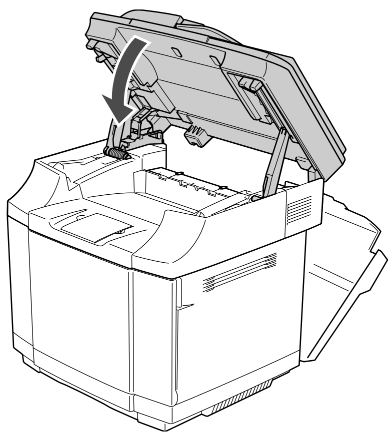


3 保護部材を取り外す

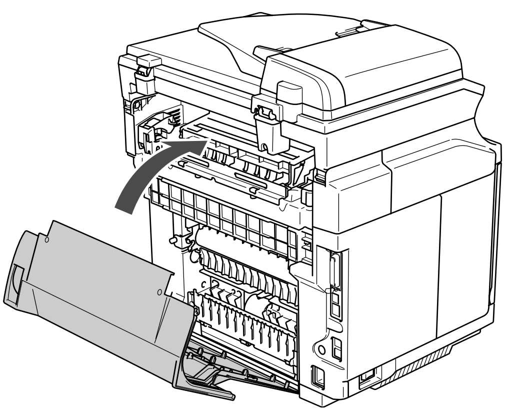
定着器の両側にあるオレンジ色のテープを持って上に引き抜きます。



4 本体カバーを閉じる



5 バックカバーを閉じる



5 OPCベルトを取り付ける

⚠ 注 意 ❗
- 本体カバーを開閉するときは、手をはさまないように注意してください。

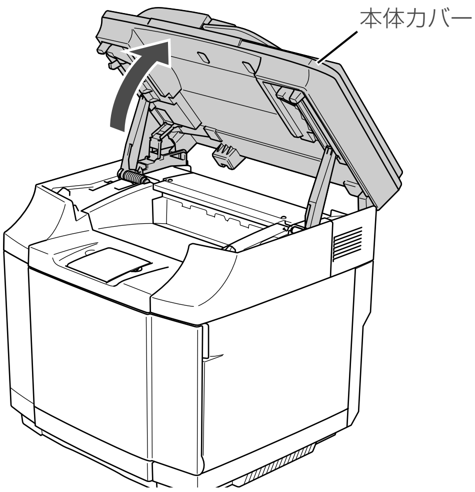
注意

■OPCベルトのベルト部分（緑色）は、手で触らないでください。

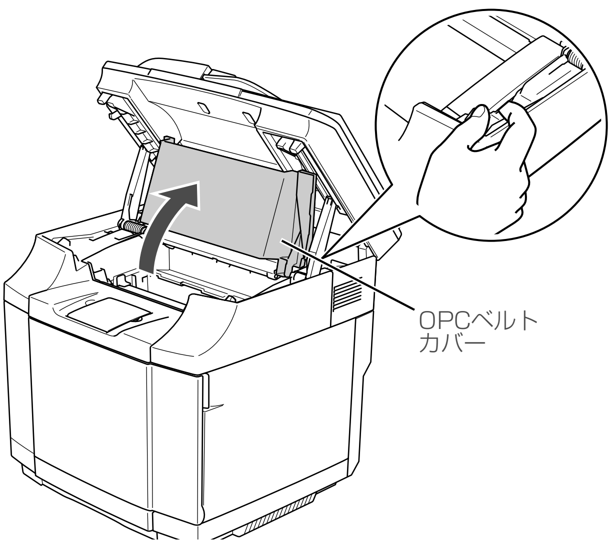
■OPCベルトのベルト部分（緑色）が過度の直射日光や室内光（800ルクス以上の光）を2分以上受けると、ベルトが損傷する恐れがあります。

1 本体カバーを開く

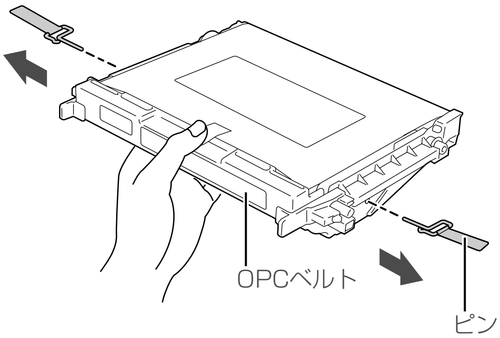
カチッと音がするまで、本体カバーを開いてください。



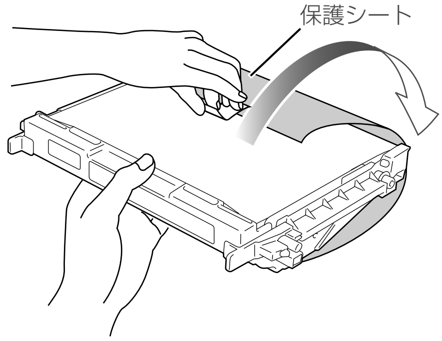
2 OPCベルトカバーを開く



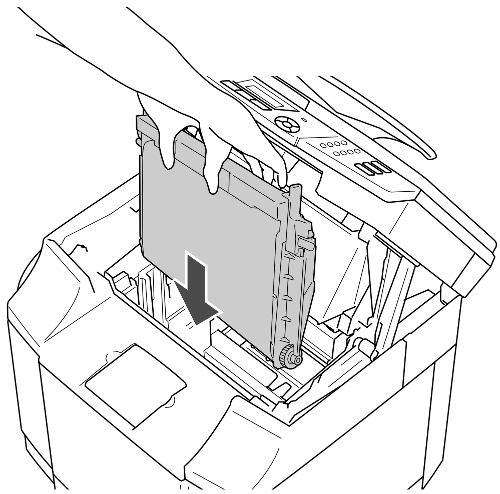
3 OPCベルトを開封し左右にあるオレンジ色のピンを引き抜く



4 OPCベルトの保護シートを取り外す

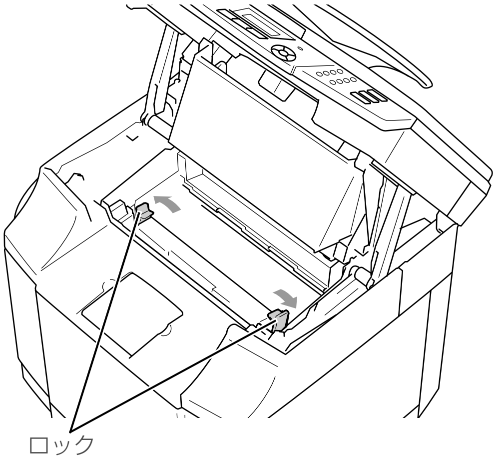


5 平らになっている部分を手前にして、OPCベルトを差し込む

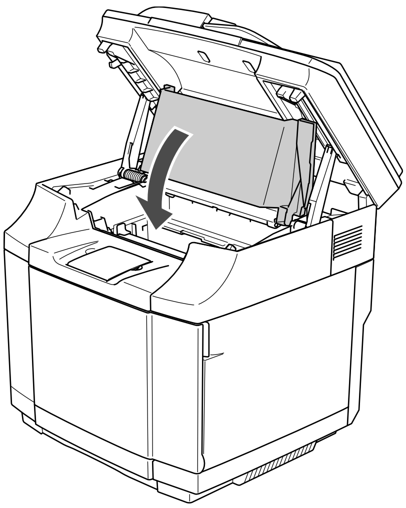


6 OPCベルトをロックする

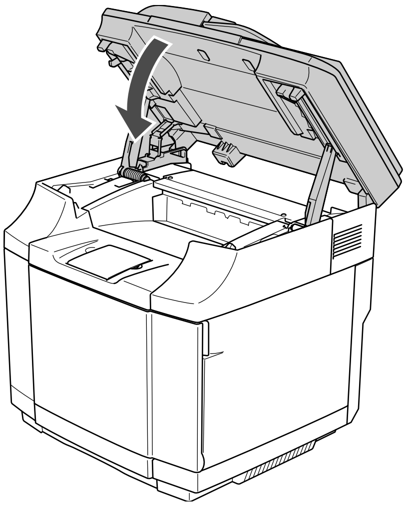
カチッと音がするまで外側に押してください。



7 OPCベルトカバーを閉じる

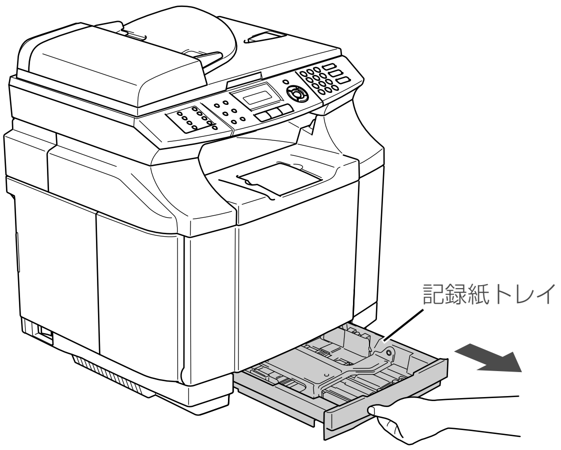


8 本体カバーを閉じる



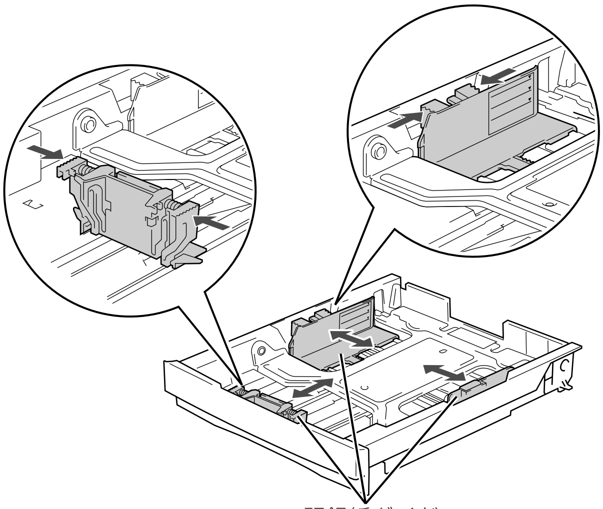
6 記録紙をセットする

1 記録紙トレイを本機から完全に引き出す

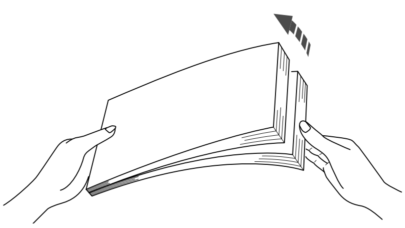


2 記録紙ガイドのレバーをつまみながらスライドさせ、使用する記録紙のサイズに合わせる

記録紙ガイドのツメがしっかりと溝にはまっていることを確認してください。

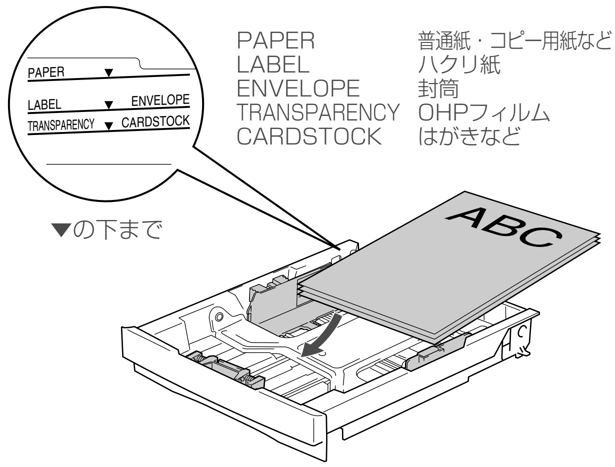


3 紙づまりや給紙ミスを防ぐため、記録紙をよくさばく



4 印字面を上にして記録紙トレイに入れる

記録紙がカセットの中で平らになっていること、それぞれの記録紙タイプの▼マークより下の位置にあることを確認してください。

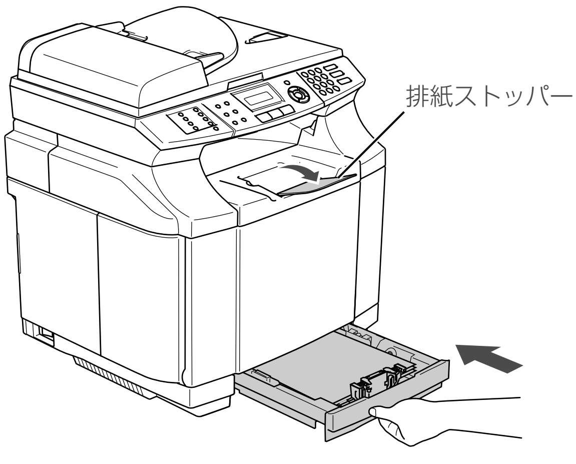


注意

- ■記録紙は少しずつ入れてください。一度にたくさん入れると紙詰まりや給紙ミスの原因になります。
- ■種類の異なる記録紙を一緒にセットしないでください。

5 記録紙トレイを本機に戻し、排紙ストッパーを起こす

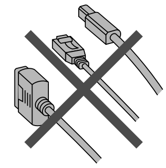
A4(80g/m²の普通紙)で約250枚までセットできます。詳しくは、ユーザーズガイド P.24 を参照してください。



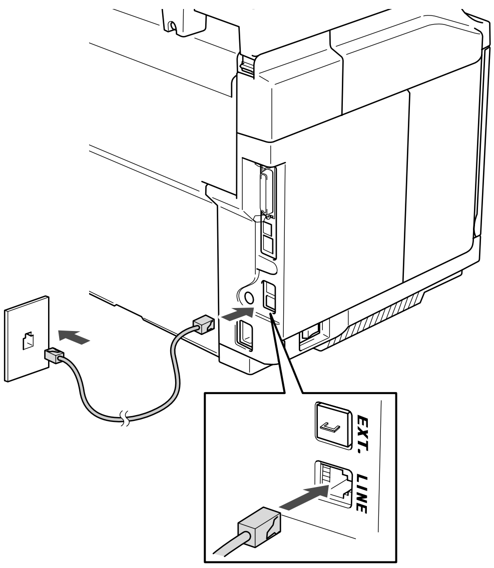
7 電話機コードを接続する

注意

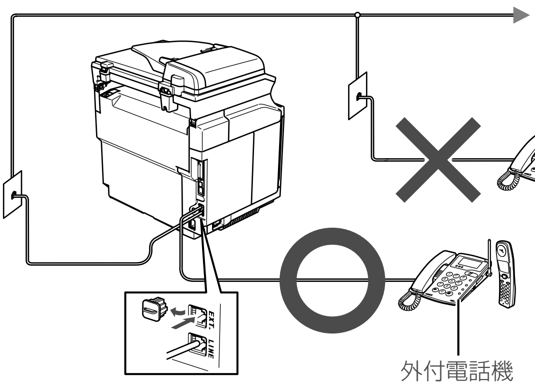
この時点では、まだパラレルケーブル、USBケーブルまたはネットワークケーブルを接続しないでください。



1 **付属の電話機コードを本機の背面の「LINE」端子と壁側の電話機コンセントに差し込む**



- 今お使いの電話機を本機と接続してご使用になる場合は、本機背面の外付電話端子（EXT.）に付いているキャップをはずして接続します。

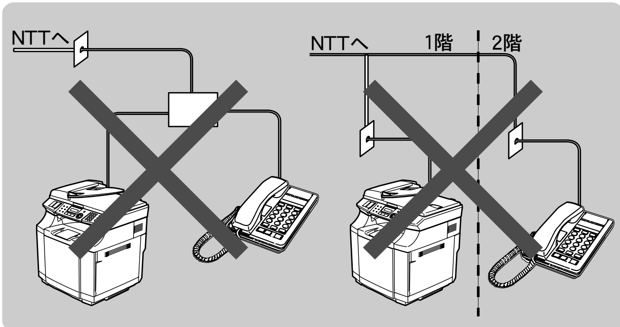


- ユーザーズガイドでは、本機に接続した電話機を外付電話機と呼んでいます。

注意

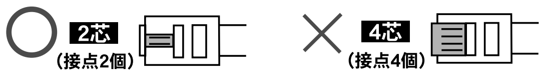
ブランチ接続（並列接続）はしないでください。ブランチ接続（並列接続）をすると、以下のような支障があり、正常に動作できなくなります。

- ファクスを送ったり受けたりしているときに、並列接続されている電話機の受話器を上げるとファクスの画像が乱れたり通信エラーがおきることがあります。
- 電話がかかってきたとき、ベルが鳴り遅れたり、途中で鳴りやんだり、相手がファクスのときに受信できないときがあります。
- 並列電話機から本機への転送はできません。
- ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン、キャッチホン･ディスプレイなどのサービスが正常に動作しません。

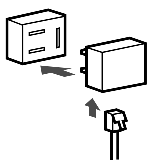


補足

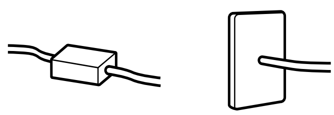
- ●付属品の電話機コードをご使用にならない場合も、6極2 芯の電話機コードをお使いください。6 極4 芯の電話機コードをご使用になると、通話中に雑音が入ることがあります。



- ●3ピンプラグ式の場合は、市販のモジュラー付き電話キャップを購入してください。



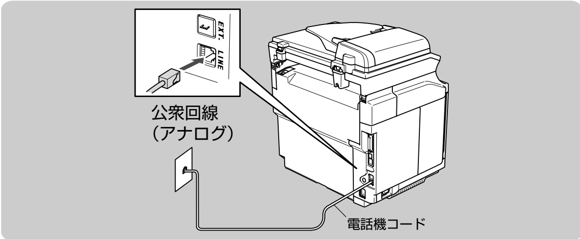
- ●直接配線式の場合は、別途工事が必要です。ご利用の電話会社にお問い合わせください。



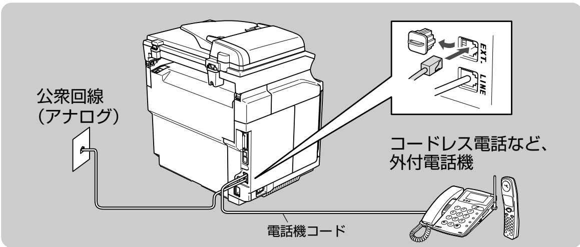
本機の接続イメージ

本機の接続イメージを以下に示します。

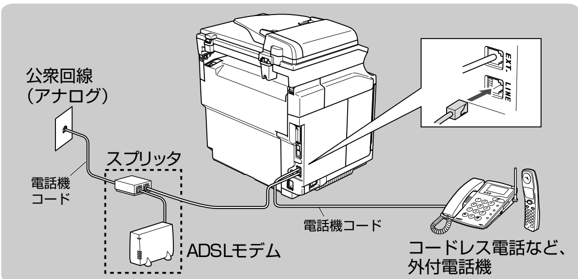
●公衆回線に接続する場合（ファクス専用として使う場合）



●公衆回線に接続する場合（本機に電話機を接続する場合）

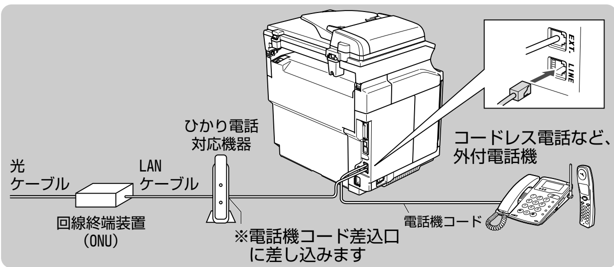


●ADSL環境に接続する場合

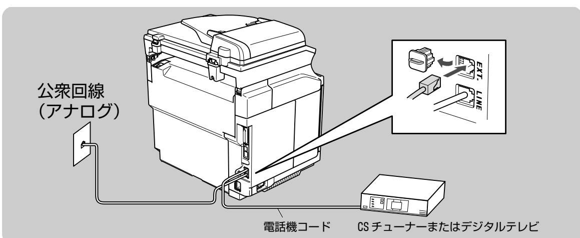


の部分は、ご利用される機器によって一体型のADSLモデムの場合もあります。

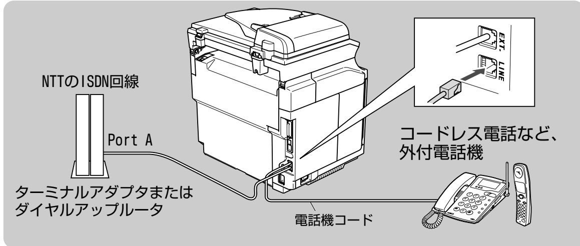
●ひかり電話に接続する場合



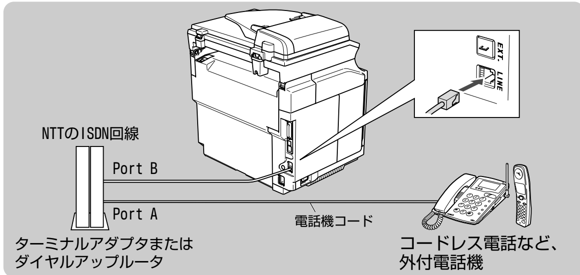
●CSチューナーやデジタルテレビを接続する場合



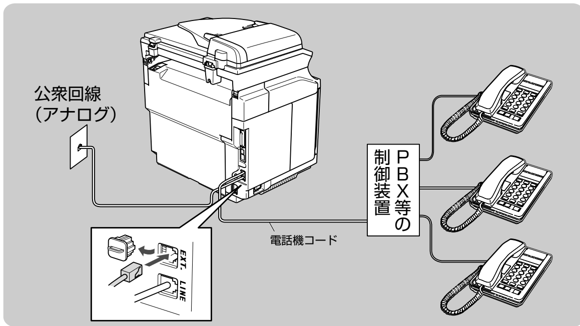
●ISDN回線に接続する場合（電話番号が1つの場合）



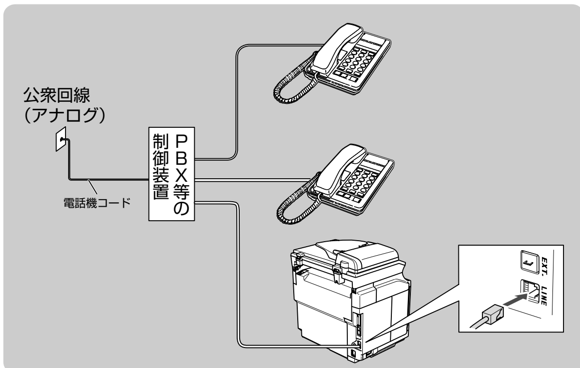
●ISDN回線に接続する場合（電話番号が2つの場合）



●構内交換機（PBX）、ホームテレホン、ビジネスホンを接続する場合



●内線電話として接続する場合



詳しくは、ユーザーズガイド P.43 を参照してください。

8 電源コードを接続する

⚠ 警 告

- 感電や火災防止のため、電源コード（日本国内での み使用可）は、必ず付属のものを使用してください。

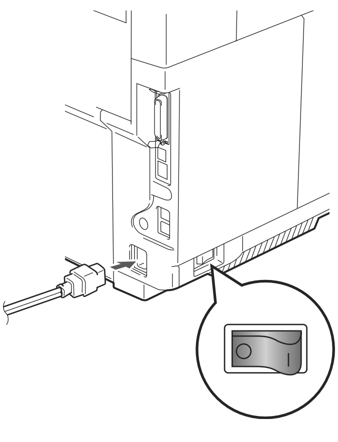
⚠ 警 告

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

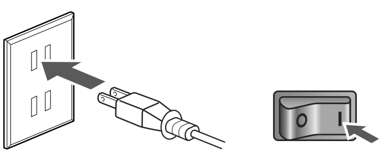
⚠ 注 意

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

1 電源スイッチが OFF になっていることを確認し、電源コードを本機に接続する



2 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチをONにする



- 回線種別の自動設定が始まります。

```
ｶｲｾﾝ ﾁｪｯｸ ﾁｭｳ
```

- 自動設定が終わると、設定された回線種別が２秒間液晶ディスプレイに表示されます。

```
ﾌﾟｯｼｭ ｶｲｾﾝ ﾃﾞｽ
```

または

```
ﾀﾞｲﾔﾙ 20PPS ﾃﾞｽ
```

注 意

■右記のメッセージが表示されたときは、電話機コードが正しく接続されていません。

```
ﾃﾞﾝﾜｷ ｺｰﾄﾞ ｦ
ｾﾂｿﾞｸ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ
```

電話機コードを正しく接続してください。

正しく接続しないまま5 分以上放置すると、「ｾｯﾃｲ ﾃﾞｷﾏｾﾝﾃﾞｼﾀ」と表示されます。

```
ｾｯﾃｲ ﾃﾞｷﾏｾﾝﾃﾞｼﾀ
```

電話機コード接続しない場合は［停止/終了］を押してください。「ｾﾂｿﾞｸｦ ﾔﾒﾏｽｶ?」と表示されますので①を押してください。

```
ｾﾂｿﾞｸｦ ﾔﾒﾏｽｶ?
1.ﾊｲ 2.ｲｲｴ
```

（回線はプッシュ回線に設定されます。）

■自動で回線種別が設定できなかったときは、2秒間右記のメッセージが表示されます。手動で回線種別を設定してください。詳しくは、ユーザーズガイド P.34 を参照してください。

```
ｾｯﾃｲ ﾃﾞｷﾏｾﾝﾃﾞｼﾀ
↓
ｶｲｾﾝｾｯﾃｲ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ
```

■構内交換機（PBX）、ホームテレホン、ビジネスホンに接続している場合、回線種別の自動設定ができないことがあります。自動で回線種別の設定ができなかったときは、手動で回線種別を設定してください。

■ダイヤル回線 10PPS を使用しているときは、必ず手動で回線種別を設定してください。

補 足

本機を、電話回線に接続せずに使用する（コピー、プリンタ、スキャナなどとして使用する）ときは、手動で回線種別を設定します。詳しくは、ユーザーズガイド P.34 を参照してください。どの回線種別を設定しても構いません。

9 日付・時刻を合わせる

1 Menu Set 0 2 **を押す**

```
ｼｮｷ ｾｯﾃｲ
2.ﾄｹｲ ｾｯﾄ
```

2 **年号（西暦の下2桁）を入力して** Menu Set **を押す**

例：2006年の場合は「06」

```
ﾄｹｲ ｾｯﾄ
ﾈﾝ:2006
```

3 **月を2桁で入力して** Menu Set **を押す**

例：1月の場合は「01」

```
ﾄｹｲ ｾｯﾄ
ﾂｷ:01
```

4 **日付を2桁で入力して** Menu Set **を押す**

例：21日の場合は「21」

```
ﾄｹｲ ｾｯﾄ
ﾋﾂﾞｹ:21
```

5 **時刻（24時間制）を入力して** Menu Set **を押す**

例：午後3時25分の場合は「1525」

```
ﾄｹｲ ｾｯﾄ
ｼﾞｺｸ:15:25
```

6 停止/終了 **を押す**

補足

日付や時刻を間違えて入力したときは、停止/終了 を押して手順1からやり直してください。

10 名前とファクス番号を登録する（発信元登録）

ファクスを送信したとき、登録した情報（お客様の名前とファクス番号）が相手側の記録紙に印刷されます。

1 (Menu/Set) (0) (3) を押す

```
ｼｮｷ ｾｯﾃｲ
3.ﾊｯｼﾝﾓﾄ ﾄｳﾛｸ
```

2 ファクス番号を入力して (Menu/Set) を押す

- 20桁まで登録できます。

```
ﾊｯｼﾝﾓﾄ ﾄｳﾛｸ
ﾌｧｸｽ:03XXXXXXXX
```

3 電話番号を入力して (Menu/Set) を押す

- 20桁まで登録できます。
- ファクス番号と電話番号が同じときは同じ番号を入れてください。

```
ﾊｯｼﾝﾓﾄ ﾄｳﾛｸ
ﾃﾞﾝﾜ:03XXXXXXXX
```

4 名前を入力して (Menu/Set) を押す

- 20文字まで登録できます。

```
ﾊｯｼﾝﾓﾄ ﾄｳﾛｸ
ﾅﾏｴ:ｽｽﾞｷ ｹｲｺ
```

5 (停止/終了) を押す

補足

入力を間違えたときは、(停止/終了) を押して手順１からやり直してください。
詳しくは、ユーザーズガイド P.36 を参照してください。

入力できる文字

ボタンを押す回数に応じて入力できる文字が変わります。

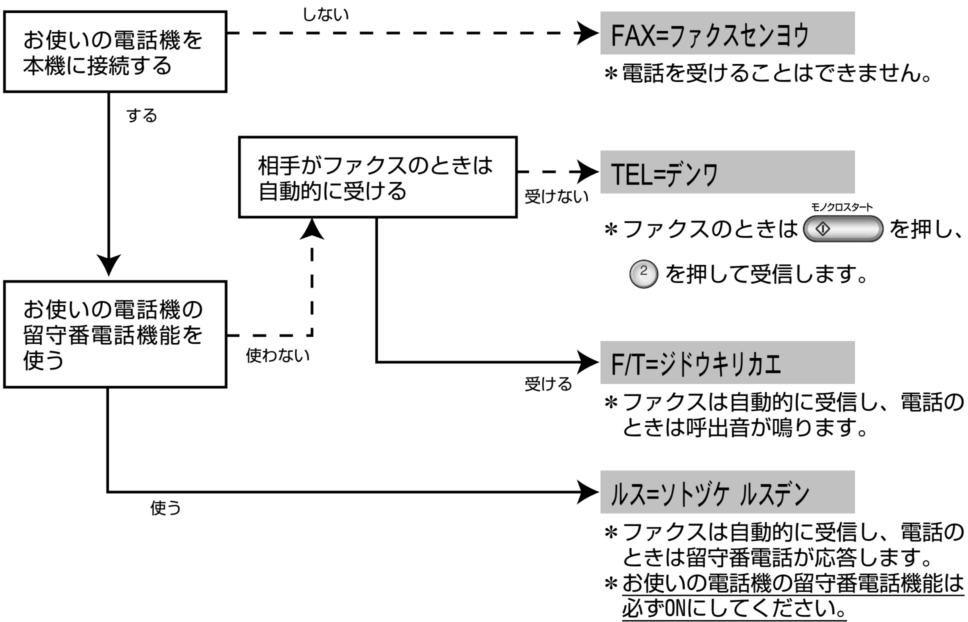
ボタン	入力できる文字
1 (ア)	アイウエオァィゥェォ１
2 (カABC)	カキクケコＡＢＣ２
3 (サDEF)	サシスセソＤＥＦ３
4 (タGHI)	タチツテトッ ＧＨＩ４
5 (ナJKL)	ナニヌネノＪＫＬ５
6 (ハMNO)	ハヒフヘホMNO６
7 (マPQRS)	マミムメモＰＱＲＳ７
8 (ヤTUV)	ヤユヨャュョ ＴＵＶ８
9 (ラWXYZ)	ラリルレロWXＹＺ９
0 (ワ゛゜)	ワヲン ゛゜ー０
* (記号1 トーン)	（スペース）！"＃＄%&'（）＊＋，－．／€
# (記号2)	：；＜＝＞？@ ［］＾_

文字の入れ方（変更のしかた）

電話番号や文字は以下の操作で入力します。

したいこと	操作のしかた
文字を入れる	(1)～(0)、(*)、(#) を押す
電話番号に「ポーズ」を入れる ※ポーズ（約3.5秒の待ち時間）	(再ダイヤル/ポーズ) を押す ※入力したポーズは電話帳やダイヤル入力時は「—」（ハイフン）で表示されます。
文字を削除する	(停止/終了) を押すとカーソルの位置から最後までの文字をすべて削除する
文字を変更する	(◀) を押してカーソルを戻し、文字を入力する（上書きされます）
スペース(空白)を入れる	(▶) を押してカーソルを右に移動させる (文字のときは (▶)（2回押）でスペースを入れることができます)
記号を入力する	入力したい記号ボタン（(*) または (#)）を押して記号を選ぶ
同じボタンで続けて文字を入力する	(▶) を押してカーソルを1文字分移動させて入力する
入力した内容を確定させる	(Menu/Set) を押す

11 受信モードを選ぶ



詳しくは、ユーザーズガイド P.37 を参照してください。

1 Menu Set 0 1 を押す

ｼｮｷ ｾｯﾃｲ
1.ｼﾞｭｼﾝ ﾓｰﾄﾞ

2 で受信モードを選択する

「FAX=ﾌｧｸｽｾﾝﾖｳ」、「F/T=ｼﾞﾄﾞｳｷﾘｶｴ」、「ﾙｽ=ｿﾄﾂﾞｹ　ﾙｽﾃﾞﾝ」、「TEL=ﾃﾞﾝﾜ」の中から選択します。

3 Menu Set を押す

ｼﾞｭｼﾝ ﾓｰﾄﾞ
ｳｹﾂｹﾏｼﾀ

4 停止/終了 を押す

12 液晶ディスプレイのコントラストを調整する

1 Menu Set 1 5 を押す

ｷﾎﾝ ｾｯﾃｲ
5.ｶﾞﾒﾝﾉ ｺﾝﾄﾗｽﾄ

2 でコントラストを調整する

ｶﾞﾒﾝﾉ ｺﾝﾄﾗｽﾄ
▼ −□□■□□+ ▲

3 Menu Set を押す

4 停止/終了 を押す

Windows®の動作環境は → 23ページ

STEP2 パソコンに接続する

Windows®

USBケーブルで接続する

Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional/XPユーザーの方 → 25ページ

Windows NT® 4.0ではUSB 接続は使用できません。

パラレルケーブルで接続する

Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional/XPユーザーの方 → 28ページ
Windows NT® Workstation Version 4.0 (SP6 以降)ユーザーの方 → 31ページ

ネットワークケーブルで接続する

Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional/XP、Windows NT® 4.0ユーザーの方 → 35ページ

《Windows®》

CD-ROMの内容



インストール

本機をプリンタやスキャナとして使用するために必要なドライバをインストールします。また、本機をより便利にお使いいただくために以下のソフトウェアをインストールします。

- Presto!® PageManager®
  TWAIN/WIA準拠のスキャンしたファイルの管理用ソフトウェアです。(Windows NT® 4.0には非対応)
- ControlCenter2
  スキャナ機能やPC-FAX機能などさまざまな機能の入り口となるソフトウェアです。

追加ソフトウェア

各種ドライバ、ソフトウェアを追加インストールできます。

- BRAdmin Professional
  ネットワークプリンタなどネットワーク上で使用する機器を管理できるソフトウェアです。
- ネットワーク印刷ソフトウェア
  ネットワーク環境で本機を使う場合に便利なツールです。
- NewSoft® Presto!® Image Folio
  画像を編集できるソフトウェアです。
  (Windows NT® 4.0には非対応)
- Adobe® Acrobat® Reader®
  PDFファイルをパソコン上で閲覧する場合に必要なソフトウェアです。

取扱説明書閲覧

以下のユーザーズガイドがパソコン上で閲覧、印刷できます。

- かんたん設置ガイド（本書）

修復インストール

ドライバのインストールがうまくいかなかった場合にクリックすると、ドライバを自動的に修復します。(ネットワーク環境には非対応)

動作環境

本機とパソコンを接続してお使いいただくには、以下のパソコン環境が必要になります。

OS/CPU/メモリー

- Windows® 98/98SE/Me
  Intel® Pentium® IIプロセッサ300MHz（Pentium® 互換CPU含む）以上/32MB（推奨128MB）以上
- Windows® 2000 Professional、Windows NT® 4.0（SP6以降）
  Intel® Pentium® IIプロセッサ300MHz（Pentium® 互換CPU含む）以上/64MB（推奨256MB）以上
- Windows® XP
  Intel® Pentium® IIプロセッサ300MHz（Pentium® 互換CPU含む）以上/128MB（推奨256MB）以上

ディスク容量

300MB以上の空き容量

CD-ROMドライブ

2倍速以上必須

インターフェース

Hi-Speed USB 2.0（USB1.1対応のPCでもご使用いただけます。）
パラレル
ネットワーク10Base-T/100Base-TX

- OS対応表
  お使いいただいているパソコンのOSによって本機で使用できる機能が異なります。

	Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional/XP	Windows NT® 4.0（SP6 以降）
プリンタ	○	○
スキャナ	○	○
Presto!® PageManager®	○	×
PC-FAX ソフトウェア	○	○
リモートセットアップ	○	○
ControlCenter2	○	○

補足

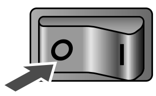
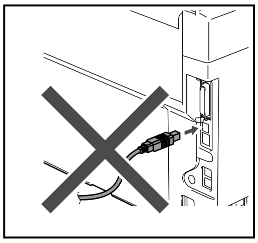
- ●USBケーブル、パラレルケーブル、ネットワークケーブルは市販のものをお使いください。
- ●USBケーブル、パラレルケーブルは長さが2.0m以下のものをお使いください。
- ●お使いの機能により、必要な動作環境は異なります。メモリーの容量に余裕があると、動作が安定します。
- ●USB接続は、次のパソコンに対応しています。
  Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional/XP
- ●Windows® 2000 Professional/XP、Windows NT® 4.0 を使用してる場合は、アドミニストレータ（Administrator）権限でログインする必要があります。
- ●Windows　NT®　4.0 を使用している場合、パラレル接続しているときはスキャナと ControlCenter2 に対応していますが、ネットワーク接続では対応していません。

USBケーブルで接続する

Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional/XPユーザーの方

インストールを開始する前に「STEP1 本機を確認する」が完了していることをご確認ください。
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。

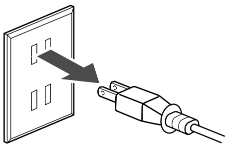
1 本機の電源スイッチをOFFにする

注意

USBケーブルが接続されている場合は、USBケーブルを本機から外してください。

2 電源プラグをコンセントから抜く

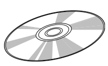


3 パソコンの電源を入れる

Windows® 2000 Professional/XP をご使用の場合は、アドミニストレータ(Administrator)権限でログオンします。

4 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

メイン画面が表示されます。



補足

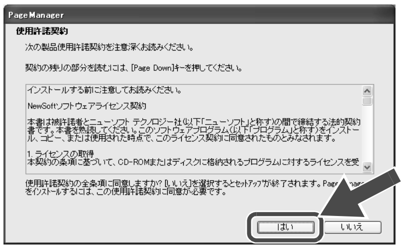
画面が表示されないときは［マイコンピュータ］からCD-ROMドライブをダブルクリックし、［Setup.exe］をダブルクリックして画面を表示させてください。

5 ［インストール］をクリックする



ドライバとソフトウェアのインストールが始まります。

6 Presto!® PageManager® の使用許諾契約の内容を確認して、［はい］をクリックする



- Presto!® PageManager® がインストールされます。
- Presto!® PageManager® のインストールが終わると、続いてドライバとソフトウェアのインストールが始まります。

7 使用許諾契約の内容を確認し、［はい］をクリックする

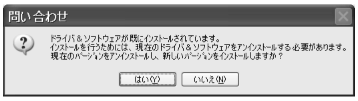


☞次ページへ続く

8 ［USBケーブル、またはパラレルケーブル］を選択し、［次へ］をクリックする



- ウインドウが何度も開いたり、ディスプレイが何度もついたり消えたりする場合もありますが、そのままましばらくお待ちください。
- 以下の画面が表示されたときは、［はい］をクリックして古いバージョンのドライバとソフトウェアをアンインストールしてください。

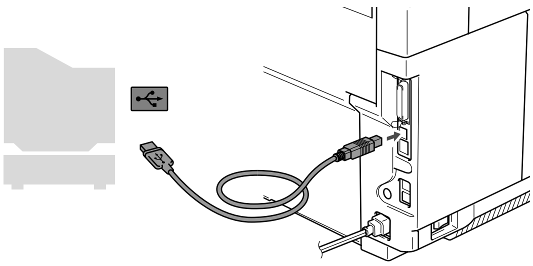


9 ケーブル接続画面が表示される



10 本機とパソコンをUSBケーブルで接続する

- パソコンにUSBケーブルを接続します。
- 本機にUSBケーブルを接続します。

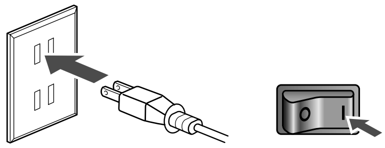


補足

- ●USBケーブルは、同梱されていません。
- ●USB ケーブルは、長さが 2.0m 以下のものをお使いください。
- ●キーボードの USB ポートおよび電源のない USB ハブには使用しないでください。

11 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源スイッチをONにする

電源スイッチをONにすると、インストールが継続されます。
インストール画面が表示されるまでに数秒かかります。



補足

電源スイッチを入れると自動的に［ドライバ&ソフトウェア］がインストールされます。その間、ウィンドウが何度も開いたりする場合がありますが、そのままましばらくお待ちください。

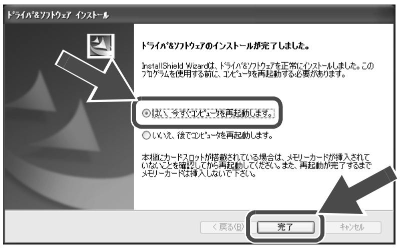
12 ユーザー登録をする

［Presto!® PageManager® のオンライン登録］をクリックして、ユーザー登録を行います。登録終了後や、後でユーザー登録をする場合は次の手順に進みます。



13 ユーザー登録が終わったら［次へ］をクリックする

14 ［はい］を選択して［完了］をクリックする



パソコンが再起動します。

補足

再起動後、インストールに失敗したときは、画面にインストール失敗のメッセージが表示されます。表示されたときは、画面に表示されている手順に従ってください。

OK! **［ドライバ＆ソフトウェア］のインストールは完了しました。**

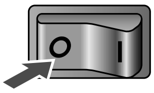
《Windows®》

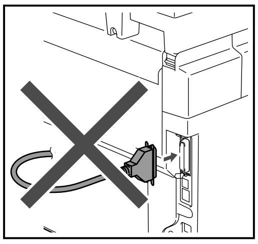
パラレルケーブルで接続する

Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional/XPユーザーの方

インストールを開始する前に「STEP1 本機を確認する」が完了していることをご確認ください。
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。

1　本機の電源スイッチをOFFにする

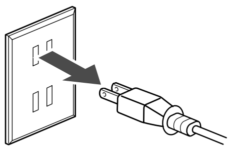




注意

パラレルケーブルが接続されている場合は、パラレルケーブルを本機から外してください。

2　電源プラグをコンセントから抜く

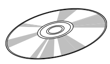


3　パソコンの電源を入れる

Windows® 2000 Professional/XP をご使用の場合は、アドミニストレータ（Administrator）権限でログオンします。

4　付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

メイン画面が表示されます。



補足

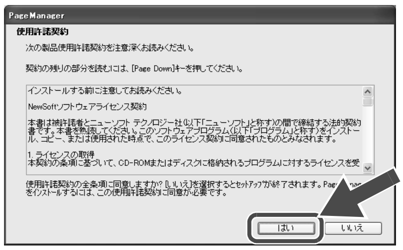
画面が表示されないときは、［マイコンピュータ］からCD-ROMドライブをダブルクリックし、［Setup.exe］をダブルクリックしてください。

5　［インストール］をクリックする



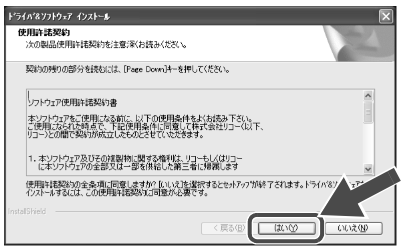
ドライバとソフトウェアのインストールが始まります。

6　Presto!® PageManager® の使用許諾契約の内容を確認して、［はい］をクリックする



- Presto!® PageManager® がインストールされます。
- Presto!® PageManager® のインストールが終わると、続いてドライバとソフトウェアのインストールが始まります。

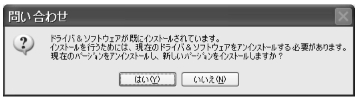
7　使用許諾契約の内容を確認し、［はい］をクリックする



8 [USBケーブル、またはパラレルケーブル]を選択し、[次へ]をクリックする

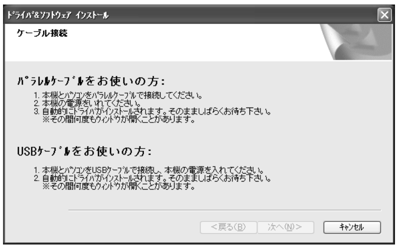


- ウインドウが何度も開いたり、ディスプレイが何度もついたり消えたりする場合もありますが、そのまましばらくお待ちください。
- 以下の画面が表示されたときは、[はい]をクリックして古いバージョンのドライバとソフトウェアをアンインストールしてください。

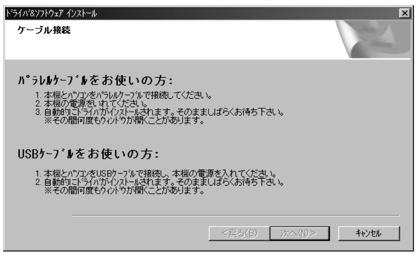


9 ケーブル接続画面が表示される

(Windows® XPの場合)

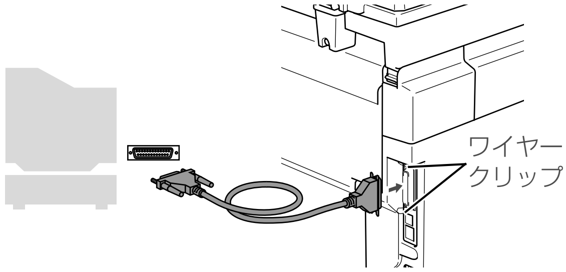


(Windows® 98/98SE/Me/2000 Professionalの場合)



10 本機とパソコンをパラレルケーブルで接続する

- パラレルケーブルを本機のパラレルインターフェースポートに接続し、ワイヤークリップで固定します。
- パラレルケーブルをパソコンのプリンタポートに接続し、2本のねじで固定します。



注意

■パラレルケーブルを接続するときは本機の電源がOFFになっていることを確認してください。

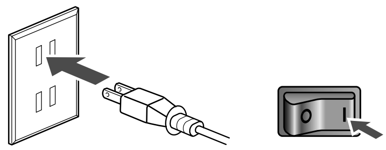
■電源が OFF になっていないと、本機に不具合が生じる可能性があります。

補足

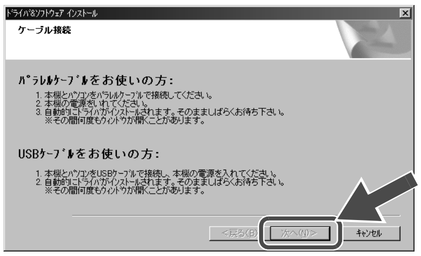
●パラレルケーブルは、同梱されていません。

●パラレルケーブルは、長さが2.0m以下のものをお使いください。

11 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源スイッチをONにする



12 Window® 98/98SE/Me/2000 Professional をお使いの場合は[次へ]をクリックする



☞次ページへ続く

補足

Windows® XPをご使用の場合、電源スイッチを入れると自動的にインストールが継続されます。（インストール画面が表示されるまでに数分かかります。）その間、ウィンドウが何度も開いたりする場合がありますが、そのまましばらくお待ちください。

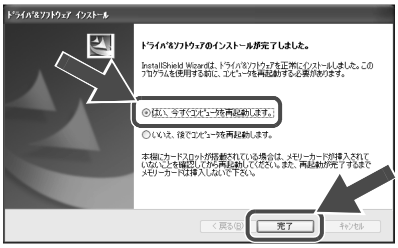
13 ユーザー登録をする

［Presto!® PageManager® のオンライン登録］をクリックして、ユーザー登録を行います。登録終了後や、後でユーザー登録をする場合は次の手順に進みます。



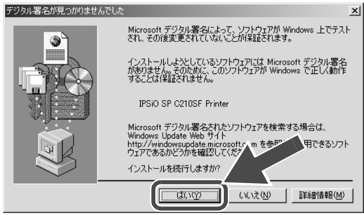
14 ユーザー登録が終わったら［次へ］をクリックする

15 ［はい］を選択し、［完了］をクリックする



パソコンが再起動します。

16 Windows® 2000 Professional をご使用の場合、［デジタル署名が見つかりませんでした。］画面で［はい］をクリックする





補足

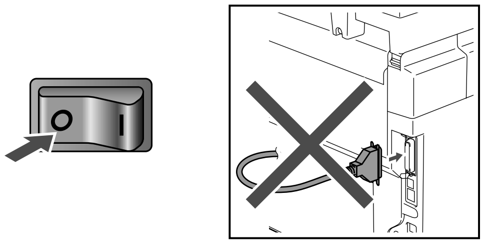
再起動後、インストールに失敗したときは、画面にインストール失敗のメッセージが表示されます。表示されたときは、画面に表示されている手順に従ってください。

OK! ［ドライバ＆ソフトウェア］のインストールは完了しました。

Windows NT® Workstation Version 4.0 (SP6 以降)ユーザーの方

インストールを開始する前に「STEP1 本機を確認する」が完了していることをご確認ください。
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。

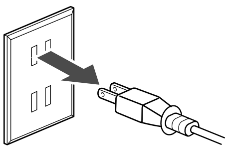
1 本機の電源スイッチをOFFにする



注意

パラレルケーブルが接続されている場合は、パラレルケーブルを本機から外してください。

2 電源プラグをコンセントから抜く

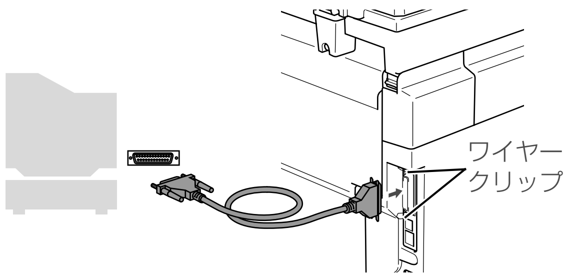


3 パソコンの電源を入れる

アドミニストレータ（Administrator）権限でログオンします。

4 本機とパソコンをパラレルケーブルで接続する

- パラレルケーブルを本機のパラレルインターフェースポートに接続し、ワイヤークリップで固定します。
- パラレルケーブルをパソコンのプリンタポートに接続し、2本のねじで固定します。



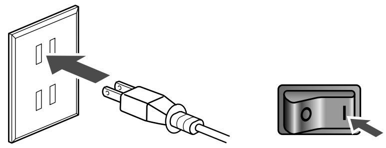
注意

- ■パラレルケーブルを接続するときは本機の電源がOFFになっていることを確認してください。
- ■電源が OFF になっていないと、本機に不具合が生じる可能性があります。

補足

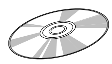
- ●パラレルケーブルは、同梱されていません。
- ●パラレルケーブルは、長さが2.0m以下のものをお使いください。

5 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源スイッチをONにする



6 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

メイン画面が表示されます。



補足

画面が表示されないときは［マイコンピュータ］からCD-ROM ドライブをダブルクリックし、［Setup.exe］をダブルクリックして画面を表示させてください。

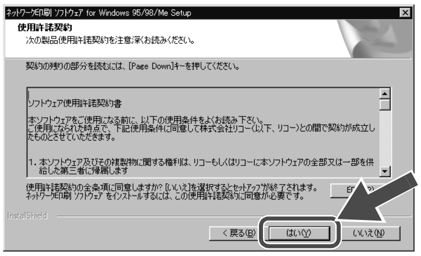
7 ［インストール］をクリックする



ドライバとソフトウェアのインストールが始まります。

☞次ページへ続く

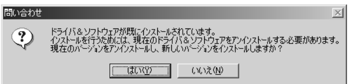
8　使用許諾契約の内容を確認し、[はい]をクリックする



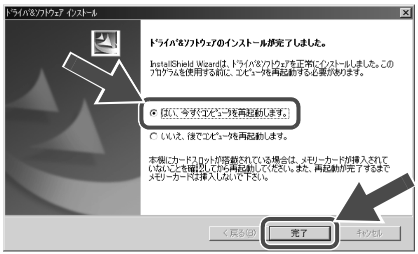
9　[USBケーブル、またはパラレルケーブル]を選択し、[次へ]をクリックする



- ウインドウが何度も開いたり、ディスプレイが何度もついたり消えたりする場合もありますが、そのまましばらくお待ちください。
- 以下の画面が表示されたときは、[はい]をクリックして古いバージョンのドライバとソフトウェアをアンインストールしてください。



10　[はい]を選択して[完了]をクリックする



パソコンが再起動します。

補足

再起動後、インストールに失敗したときは、画面にインストール失敗のメッセージが表示されます。表示されたときは、画面に表示されている手順に従ってください。

OK! **[ドライバ＆ソフトウェア] のインストールは完了しました。**

ネットワーク環境で使用する場合

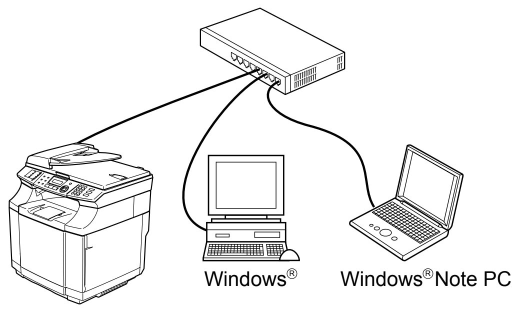
複数のパソコンを使用している場合は、本機をネットワークケーブル（LAN ケーブル）で接続すると、どのパソコンからも本機をプリンタ、スキャナとして利用することができます。

接続方法

接続方法は、各コンピュータから直接本機と通信して印刷する方法（ピアツーピア）と、本機に接続されているコンピュータを経由して印刷する方法(ネットワーク共有）があります。

ピアツーピア接続

各コンピュータにプリンタポートの設定をします。

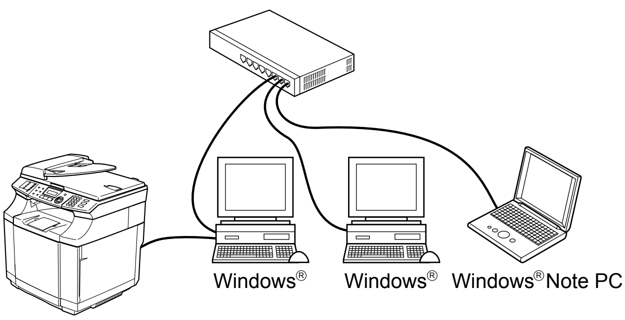


補足

●ピアツーピア接続については、ネットワーク設定ガイド（PDF版）P.56 を参照してください。

ネットワーク共有

プリンタに直接接続されているコンピュータのみプリンタポートを設定し、そのコンピュータを経由して他のコンピュータも本機を共有できます。ただし、本機に接続されているコンピュータの電源が入っていないと、他のコンピュータは本機を使用できません。

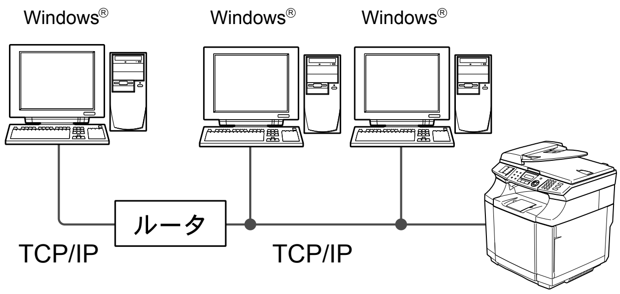


補足

●ネットワーク共有の設定方法については、Windows® オペレーティングシステムの共有プリンタに関する説明やヘルプを参照してください。

接続例

接続例1：ピアツーピア（TCP/IP）



- 各コンピュータに TCP/IP と印刷プロトコルの設定を行います。
- 本機にもIPアドレスを設定する必要があります。
- すでに TCP/IP でネットワークを構築している場合は、この設定をお勧めします。
- ルータがある場合、ルータの先からも利用可能です。（ゲートウェイの設定が必要）

補足

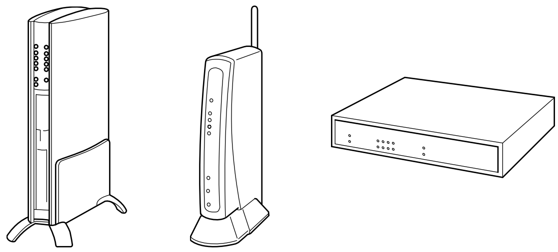
●ピアツーピア接続については、ネットワーク設定ガイド（PDF版）P.56 を参照してください。

《Windows®》

ネットワーク環境に必要なものの準備

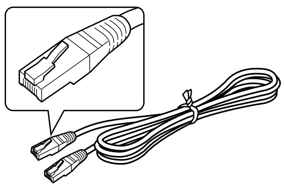
1 ルータ

ADSLやCATV、光ファイバー（FTTH）などのインターネット網と、家庭・オフィスのLAN（内部ネットワーク）を中継する機器です。複数台のパソコンから同時にインターネットに接続することができるようになります。



2 ネットワークケーブル（LANケーブル）

本機とルータを接続するのに必要です。カテゴリ5（100BASE-TX用）のストレートケーブルをお使いください。



補足

- ルータの導入・接続方法については、お使いのルータのユーザーズガイドをご覧ください。
- モデム・光ネットワークユニットなどの機器に関するご質問は、提供メーカーにお問い合わせください。

準備ができたら、［ネットワークケーブルで接続する］にお進みください。

ネットワークケーブルで接続する

Windows® 98/98SE/Me/ 2000 Professional/XP、 Windows NT® 4.0ユーザーの方

インストールを開始する前に「STEP1 本機を確認する」が完了していることをご確認ください。
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。

補足

● Windows® XPのパーソナルファイアウォール機能について

ServicePack1の場合
「インターネット接続ファイアウォール」が有効に設定されている場合は、次の手順で無効にしてから、ドライバのインストールを行ってください。

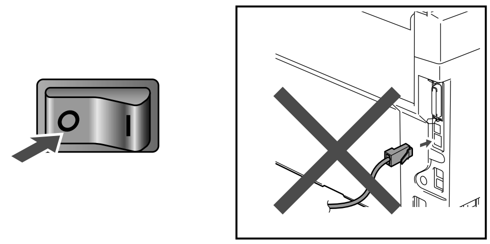
1. コントロールパネルから、[ネットワークとインターネット接続]−[ネットワーク接続]をクリックする
2. 使用しているネットワークアイコン（ローカルエリア接続など）を右クリックし、［プロパティ］をクリックする
3. ［詳細設定］タブをクリックする
4. ［インターネットからこのコンピュータへのアクセスを制限したり防いだりして、コンピュータとネットワークを保護する］のチェックを外す
5. ドライバのインストールが終わったら、印刷ができることを確認して、ファイアウォールを有効に戻す

ServicePack2の場合
「Windowsファイアウォール」が有効に設定されている場合は、次の手順で無効にしてから、ドライバのインストールを行ってください。

1. コントロールパネルから、［ネットワークとインターネット接続］－［Windowsファイアウォール］をクリックする
2. ［全般］タブが選択されている画面で、［無効（推奨されません）］をクリックする
3. ドライバのインストールが終わったら、印刷ができることを確認して、ファイアウォールを有効に戻す
   ※ファイアウォールを有効に戻すと、ソフトウェアの一部の機能が利用できなくなります。

● ウィルス対策ソフトをお使いの場合
パソコンに、ファイアウォールなどの機能を持つソフトウェアがインストールされている場合は、いったん停止させるかUDPのポート137を有効に設定してから、ドライバのインストールを行ってください。設定方法についてはソフトウェア提供元へご相談ください。

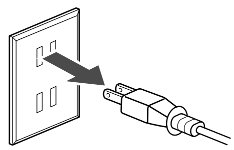
1 本機の電源スイッチをOFFにする



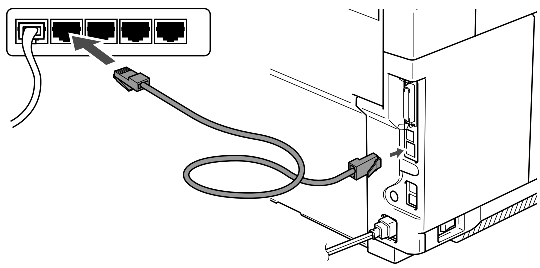
注意

ネットワークケーブルが接続されている場合は、ネットワークケーブルを本機から外してください。

2 電源プラグをコンセントから抜く



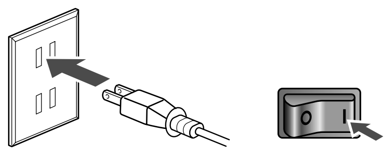
3 本機とルータをネットワークケーブルで接続する



補足

ネットワークケーブルは、同梱されていません。

4 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源スイッチをONにする



☞次ページへ続く

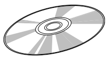
《Windows®》

5 パソコンの電源を入れる

Windows® 2000 Professional/XP、Windows NT® 4.0をご使用の場合は、アドミニストレータ（Administrator）権限でログオンします。

6 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

メイン画面が表示されます。



補足

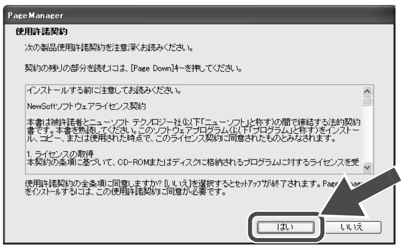
画面が表示されないときは［マイコンピュータ］からCD-ROMドライブをダブルクリックし、［Setup.exe］をダブルクリックして画面を表示させてください。

7 ［インストール］をクリックする



ドライバとソフトウェアのインストールが始まります。

8 Presto!® PageManager® の使用許諾契約の内容を確認して、［はい］をクリックする



- Presto!® PageManager® がインストールされます。
- Presto!® PageManager® のインストールが終わると、続いてドライバとソフトウェアのインストールが始まります。

補足

Windows NT®4.0では、Presto!® PageManager®はインストールされません。

9 使用許諾契約の内容を確認し、［はい］をクリックする



10 ［ネットワーク接続］を選択し、［次へ］をクリックする



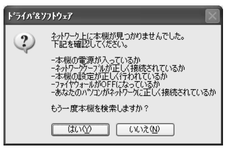
- ドライバとソフトウェアのインストールが始まります。
- このとき、ウィンドウが何度も開く場合がありますが、次のユーザー登録画面が表示されるまで、そのまましばらくおまちください。

補足

ネットワーク上に複数のIPSiO SP C210SFがある場合は、インストールするIPSiO SP C210SFを一覧から選択し、［次へ］をクリックしてください。

注意

■以下の画面が表示されたときは、記載内容を確認し、［はい］をクリックして再度検索を行います。



■それでも検索されない場合は、［いいえ］をクリックし、表示される画面の指示にしたがって、IPアドレスなどを設定してください。

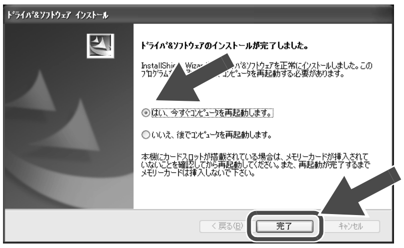
11 ユーザー登録をする

［Presto!® PageManager® のオンライン登録］をクリックして、ユーザー登録を行います。登録終了後や、後でユーザー登録をする場合は次の手順に進みます。



12 ユーザー登録が終わったら［次へ］をクリックする

13 ［はい］を選択して［完了］をクリックする



パソコンが再起動します。

OK! ［ドライバ＆ソフトウェア］のインストールは完了しました。

補足

再起動後、インストールに失敗したときは、画面にインストール失敗のメッセージが表示されます。表示されたときは、画面に表示されている手順に従ってください。

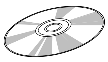
ネットワークユーティリティ

ネットワークユーティリティ［BRAdmin Professional］をインストールする

BRAdmin Professional は、ネットワークプリンタおよび構内通信ネットワーク（LAN）環境で動作するネットワーク多機能装置など、ネットワークに接続された装置の管理を行います。
BRAdmin ProfessionalはSNMP(簡易ネットワーク管理プロトコル)に対応であれば他社製品の管理もできます。

1 **CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入する**

自動的に初期画面が現れます。画面の指示に従って操作してください。

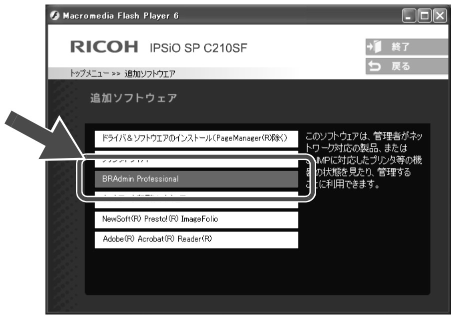


2 **［追加ソフトウェア］をクリックする**



3 **［BRAdmin Professional］をクリックする**

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

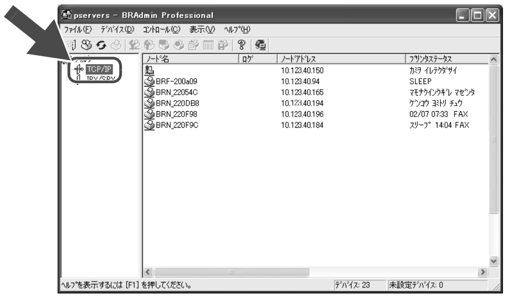


補足

- BRAdmin Professionalのパスワードは、お買い上げ時は［access］に設定されています。

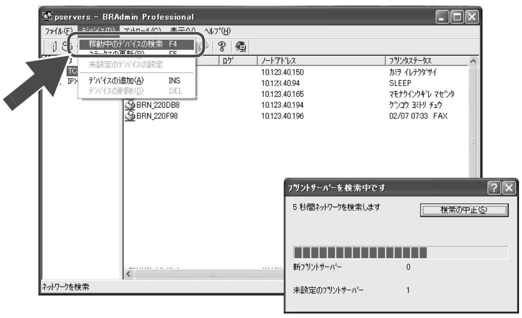
BRAdmin Professionalを使って IPアドレス、サブネットマスク およびゲートウェイを設定する

1 BRAdmin Professionalを起動して、［TCP/IP］を選択する



2 ［デバイス］メニューから［稼働中のデバイスの検索］をクリックする

BRAdmin Professional が新しいデバイスを自動的に検索します。

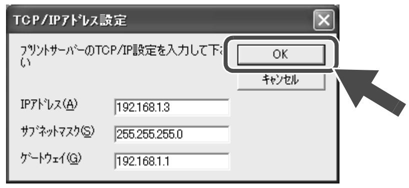


3 新しいデバイスをダブルクリックする



4 ［IPアドレス］［サブネットマスク］［ゲートウェイ］を入力する

［OK］をクリックします。



5 アドレス情報がプリンタに保存される

ネットワーク設定ページの印刷

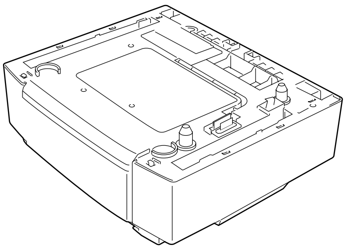
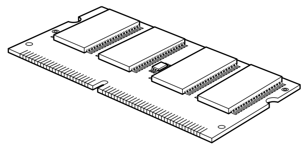
ネットワークの設定内容を印刷します。

1 （Menu Set）（5）（6）を押す

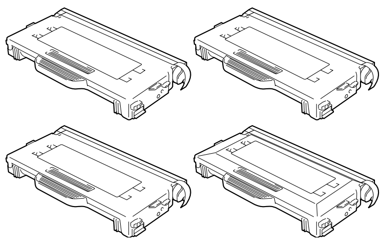
```
レポート インサツ
6.LANセッテイナイヨウリスト
```

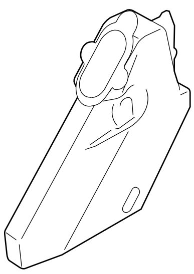
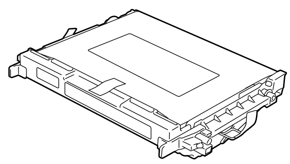
2 「スタートボタンヲ オス」と表示されたら、（モノクロスタート）を押す

オプション

記録紙トレイ2：500枚増設トレイユニット　タイプ2500	メモリーボード：SDRAMモジュールⅢ 64MB/128MB/256MB
	 メモリーの増設については、ユーザーズガイド P.149 を参照してください。

消耗品

トナーカートリッジ
 シアン　：トナーカートリッジ　シアン　　タイプ2500 マゼンタ：トナーカートリッジ　マゼンタ　タイプ2500 イエロー：トナーカートリッジ　イエロー　タイプ2500 ブラック：トナーカートリッジ　ブラック　タイプ2500 印刷可能枚数（A4サイズを印刷密度5%で印刷した場合） タイプ2500=約6,500枚※1（シアン・マゼンタ・イエロー） タイプ2500=約9,800枚※2（ブラック）

廃トナーパック：廃トナーボトル　タイプ2500	OPCベルト：感光体ユニット　ブラック　タイプ2500
 印刷可能枚数 約11,000枚※3 約2,750枚※4	 印刷可能枚数 約60,000枚※3 約15,000枚※4

※1　製品付属のスタータートナー：約3,000枚
※2　製品付属のスタータートナー：約5,000枚
※3　モノクロのみでA4サイズを印刷密度5%で連続印刷した場合
※4　カラーのみでA4サイズを印刷密度5%で連続印刷した場合

株式会社 リコー
東京都中央区銀座8-13-1 リコービル 〒104-8222
http://www.ricoh.co.jp/

お問い合わせ先

お買い上げいただきました弊社製品についての消耗品のご注文や修理、製品の操作方法に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店にご連絡ください。
修理については、修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。
転居の際は、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。転居先の最寄りの販売店、サービス実施店をご紹介いたします。

リコープリンターコールセンターIPSiOダイヤル

製品の操作方法に関するお問い合わせは、
「リコープリンターコールセンターIPSiOダイヤル」にご連絡ください。

0120 FreeDial
コールはイプシオ
0120-56-1240
FAX 0120-479-417

● 受付時間：9〜12時、13〜17時（土、日、祝日、リコーの休業日を除く）
※対応状況の確認と対応品質の向上のため、録音をさせていただいております。

最新プリンタードライバー情報

最新版のプリンタードライバーをインターネットのリコーホームページから入手できます。
● インターネット/リコーホームページ：http://www.ricoh.co.jp/

リコーは環境保全を経営の優先課題のひとつと考え、リサイクル推進にも注力しております。
本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。

JA　2006年1月　G157-3001